取扱説明書

SKR-25-480型15P粉砕機

ンメタニ産業株式会社 八尾市太田4丁目47番地

1年0729-49-5050代

FAX

49-2720

粉砕機、ブロアーの設置

所定の場所に架台(1)の4か所のコーナーにライナー(鉄板)をしき、その下に備品の防振ゴムを合わせて水平を確認し、粉砕機を 設置し、基礎ボルトをセットする。

粉砕機をセットし、その後ブロアーも同様にセットしてください。ブロアー吸入口とシュート部とを接続する。

運転開始時

- 1. ホッパー内に、異物又は粉砕物がないかどうか確認し、取り除くこと。 [Vプーリー (9) を手動にて確認] 尚、ホッパー 、ケーシング (3) 内に鉄くず、鉄粉等く製作直後の機械>があるので、最初は、きれいに掃除をして、約1 0kg程度 粉砕物を粉砕して廃棄処分して下さい。
- 2. ホッパー、ケーシング、回転刃、固定刃、スクリーン等 各締付ボルトは、締まっているかどうか、確かめること。
- 3. 一次側電源を制御盤に接続し、軽く∇ベルトを手にて回した後、ベルトカバーの矢印の方向に、回転する様に接続してあることを 確認してから○Nにすること。
- 4. コンプレッサーは作動し、フランジ(31,36)部にエアーは送られているか?確認して下さい。

スイッチ操作の手順

1. ブロアー(M1, M2)、粉砕機の順にスイッチをいれる。

この場合、回転方向を確認し正常な方向に回転しているかどうか、又粉砕室にて異音は発していないか、確認してから 粉砕物の投入を開始して下さい。

《注》異音を発しているときは、回転刃刃先(19),固定刃(22)が接触していることがあります。 又、異物がスクリーン(25)にひっかかって異音を発している場合も有ります。

- 2.○ N ブロアー(№1, №2)→粉砕機
 - F F 粉砕機停止(3~5分後)→ブロアー停止(粉砕室に粉砕物がなくなったことを確認の上)

≪注≫粉砕物がケーシング内に残ったまま粉砕機を停止させることは絶対にしないでください。

色換え掃除

- 1. 電源及びスイッチをOFFにすること(制御盤のブレーカーをOFFにすること。)
- 2. ケーシング締付けボルト (15) 〈前後各2本〉を外し、チェーンブロック (7) をフックにセットし ケーシングを開放する。 この時リミットスイッチ (16) により、電源オフとなる。

固定刃(22)の手前側2枚だけをはずしますが、この時、固定刃調整ボルト(23)各4本のうち固定刃に入り込んでいる引きボルトのみ(各2本)をはずします。(押しボルトの方は、そのまま) スクリーン(25)を外し、コンプレッサーノズル等で粉砕物等を取り除き、又、回転刃刃先のボルトの回りも塵埃等を取り除く。

固定刃を取り付け、固定刃締め付けボルト(22)各4本(計8本)を軽く締めておき、先程外した引きボルト(各2本)を取付けます。そしてロックナットをきかせると固定刃が元の位置に戻ります。

回転刃刃先、固定刃、取替時の注意

- 1. 取外し
 - a ケーシングを開き、ケーシング(3)内を完全に掃除〈コンプレッサー等にて〉して、回転刃締め付けボルト(18)36本の頭の部分は、特にきれいにしてください。

回転刃刃先(19) 12枚をボックスレンチを使ってゆるめて外す。〈ボックスレンチにパイプを差し込んで外すと良い〉 固定刃[22] 固定刃調整ボルト(23)を〈各4本づつ〉外す。(その内、押しボルトは、緩めるだけで良い) 固定刃締め付けボルト(24)計16本を外し、固定刃を外す。

2. 取付け

- a 手順(回転方向に注意する) ①後側固定刃取付け(位置決め)→②回転刃取付け→③前後固定刃取付け
- ①後側固定刃取付け(位置ぎめ)

後側固定刃締め付けボルト(24)各4本を軽く締めておき固定刃調整ボルト(23)で円板(36)の外径部分まで引き出す。 固定刃刃先、回転方向に注意(前側は下向き、後側は上向き)

固定刃締め付けボルト(24)各4本を完全に締める。固定刃調整ボルト(23)を締める。後側固定刃取付け完了。 《注》この時、2枚の固定刃を横一直線に取り付けるようにする。

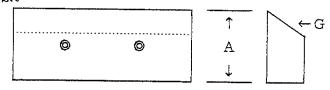
②回転刃取付け

回転刃締め付けボルト(18)24本を軽く締め、回転刃調整ボルト(21)で前にだし、後側固定刃に接近させる。 間隔は、0.2~0.3mm程度(粉砕物によって多少異なる) 回転刃全部を合わせ、回転刃締め付けボルト(18)24本全部を完全に締め付ける。 回転刃調整ボルト(21)54本をもう一度効かせてみる。(回転刃が完全に締まっているかどうかを確認するため) 回転刃取付け完了。

③前側固定刃取付け

前側固定刃締め付けボルト(24)各4本を軽く締めておき固定刃調整ボルト(23)で回転刃刃先に接近させる。 間隔は、0.2~0.3 mm程度(後側と同様)前側固定刃締め付けボルト(24)を完全に締め付ける。 固定刃調整ボルト(23)のロックナットを効かせる。 前側固定刃取付け完了。

- 3. 回転刃刃先、固定刃の研磨
 - a 回転刃刃先は、(G)角度を変えないように研磨すること。 固定刃も、同様。



運転終了時

1. 運転終了時に、ケーシング内部に粉砕物が残らない様に空運転を、必ず2~3分行って下さい。

ケーシング内部に粉砕物が残ると、次運転の時に回転がスムーズに出来なくなる場合がある。

又、粉砕機を止めた後、ブロアーも<u>必ず</u>3~5分空運転させてください。

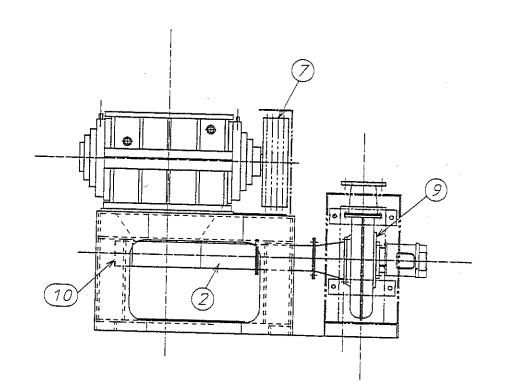
日常点検

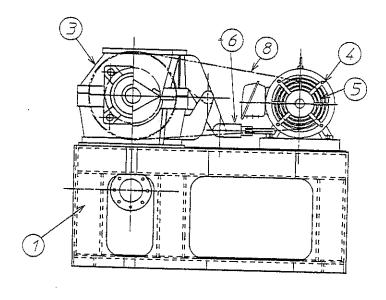
1. グリスアップ

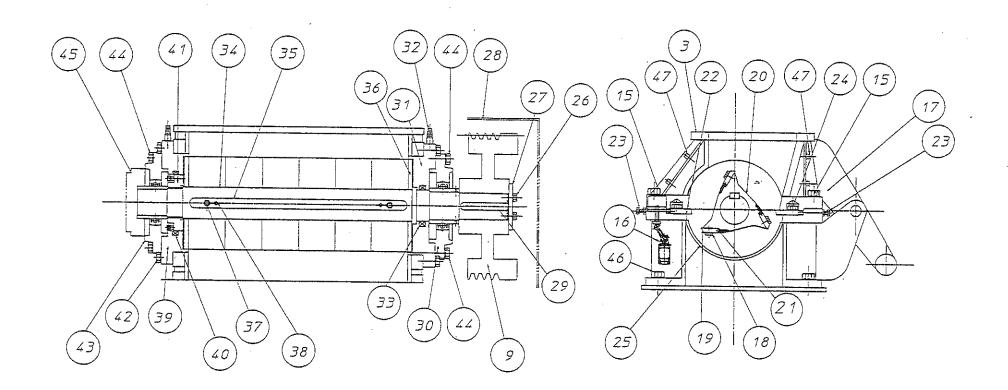
ピローブロック【30】【43】のグリス注入用ニップルより定期的に(1ヵ月毎*)グリスアップしてください。 〔*使用頻度に応じて〕

《注》運転中は、※色文寸にグリスアップはしないで下さい。

SKR-25-480







No. 174

| Νο | 部 品 名 | 個 数 | Νο | 部 品 名 | 個 数 | Νο | 部 品 名 | 個 数 |
|-----|---------------------|---------|-----|------------------|------|-----|--------------------|------|
| 1 | 架 台 | 1 | 21 | 回転刃調整ポルトM10 | 2 4 | 38 | ボルト抜き穴 | 4 |
| 2 | シュート | 1 | 22 | 固定刃 15t×240w | 4 | 3 9 | 左 フ ラ ン ジ | 1 |
| 3 | ケーシング | lset | 2 3 | 固定刃調整ポルトM10 | 16 | 40 | オイルシール ZF-22 | 1 |
| 4 | 主モーター11kw15HP | 1 | 24 | 固定刃締付ポルトM14 | 16 | 41 | 丸ナット(シャフト用) | 1 |
| 5 | モータープーリー | 1 | 2 5 | スクリーン 8 ¢ | lset | 4 2 | ボルト(フランシ用) | 8 |
| 6 | 開閉ラチェット | 1 s e t | 26 | ポルト(ナーリー押え用) M12 | 2 | 43 | ピローブロックUCFC-216D | I |
| 7 | Vプーリー400 ¢ C4 | 1 | 27 | プーリー押え板 | 1 | 44 | ボルト(ピローブロック用) | 8 |
| 8 | マ ベ ル ト | 4 | 28 | ベルトカバー | 1 | 4 5 | ピローカバー | 1. |
| 9 | ブロアー1.5kw2HP | 2 | 29 | キー(プーリー用) | 1 | 46 | ボルト(架台用) | 10 |
| 10 | 二次空気吸入口 | 1 | 30 | ピローブロックUCFC-217 | 1 | 47 | 冷却水用ニップル | 2 |
| | | | 3 1 | 右フランジ | 1 | | | |
| 1 5 | ケーシング締付ボルト | 4 | 3 2 | エアー用ニップル | 2 | | | |
| 16 | リミットスイッチ (ケーシング開閉部用 | 1 | 33 | オイルシール ZF-18 | 1 | | | |
| 1 7 | 開 閉 蝶 板 | 1 set | 3 4 | シャフト S45C調質材 | 1. | | | ,,,, |
| 18 | 回転刃締付机NM14 | 2 4 | 3 5 | キー(シャフト用) | lset | | | |
| 19 | 回転刃刃先15tx120W | 12 | 36 | 円 被 | 2 | | All Parameters III | |
| 20 | 回転刃鴉約120tx250¢ | 4 | 37 | キャップボルト | 6 | | | 77 |

製作仕様書

No 1

機器名: SKRT-25-480型15H粉砕機 (インライン)

平成11年 6月 8日

| 2-3. 強裝色 | | | 2-2, ブロア一部 | 2-1, 主モーター(粉砕機) | 2. 削衛盤 | 1-17. 塗装色 | 1-16. 機械総重量 | 1-15. 粉砕能力 | 1-14, 回転数 | | 1-13. Vプーリー | 1-12. 電動機 | 1-11. ジュート | | 1-10, スクリーン | | 1-9. 固定刃 | | 1-8. 回転刃刃先 | | 1-7. 回転刃台(ローター) | אַעוּדָא | | 1-6. 駆動軸受部 (シャフト) | 1-5,開閉装置 | 1-4. 本体ケーシング | 1-8. 投入ホッパー | 1-2. 投入口 (ケーツング上部) | | 1-1.被粉砕物 | 1. 粉砕機 | 項目 |
|----------|----------------------------------|------------------------------|----------------|-----------------|--------|-----------|-------------|------------|--------------|--------------------------|-----------------------|--------------------------|----------------|-----------|-----------------|---------------------------|-----------------|---------------------------|------------------|-------------|-----------------|-------------------|------------------------|---------------------------|----------|----------------|----------------|--------------------|----------------------------|-------------------|--------|----|
| | OFF時 | ON# | | | | | | | | | 材質 | | 材質 | 材質 | サイズ | 材質 | サイズ | 材質 | サイズ | 材質 | サイズ | ピローブロック | 軸受部 | 材質 | | 材質 | 材質 | | 形状 | 材質 | | |
| 2.5G6/3 | F時粉砕機→ブロアー(No.1, No.2,) インターロック式 | ブロアー(Na1, Na2,)→粉砕機 インターロック式 | 1.5kw2H×2 200V | 11kw15H 200V | | 2.5G6/3 | 約850kg | 60~120kg/h | 約450r. p. m. | モータープーリー 125¢ C型Vベルト4本掛け | F C 材 400¢ C型Vベルト4本掛け | 11kw15F4P 防満保護形 200V50Hz | S S 4 0 0 熔接構造 | S S 4 0 0 | 6 t×240 w×2枚 8¢ | 台 SS400 刃先 SKH-9 (ハイス賺付け) | 15t×240w×601 4枚 | 台 SS400 刃先 SKH-9 (ハイス腺付け) | 15t×120w×65g 12枚 | SS400 全面加工済 | 120t×250¢ 3刃 4ケ | UCFC-217 UCFC-216 | Vプーリー側 85¢ 非Vプーリー側 80¢ | S 4 5 C 調質材 9 5 ¢ (ローター部) | 手動ラチェット式 | S S 4 0 0 熔接構造 | なし こうしゅうしゅうしゅう | 250h×480w(mm) | 打ち抜きカス(1040mm巾)×20枚及び成型不良品 | OPS (0.15mmt) シート | | 内 |

ソメタニ産業株式会社